

新産会

Toward the 50th anniversary

新世代産業研究会 / 発行
発行責任者 大谷 裕
編集責任者 岡本 悦生
令和6年7月1日 発行

<https://www.shinsankai.gr.jp/>

8月事業 納涼会のご案内

夏本番、暑い季節がやってまいりました。新産会恒例の納涼会を開催します。今年名古屋中区錦3丁目のROGERIOにて、開催いたします。冷たいビールやお酒、おいしい食事で暑い夏を乗り切りましょう！ぜひご参加ください。



8.6 火
19:00 ▶ 21:00

会場

ROGERIO（ロジェリオ）

名古屋市中区錦3-4-26 K2ビル3F TEL:052-963-0008
地下鉄久屋大通駅4番出口徒歩2分

理事会

18:15

理事以外の方のご参加も大歓迎です。
是非お早めにおこしください。

会場

E-スカイ幼稚園 6F理事長室

名古屋市中区丸の内3丁目8-14 TEL:052-973-0221
地下鉄久屋大通駅1番出口徒歩5分

参加費

¥5,500円（税別）

※当日キャンセルの方は後日徴収させていただきます

参加申込書

申込締切：7/24（水）

● 18:15～

理事会： 参加 / 不参加

● 19:00～

納涼会： 参加 / 不参加

期 氏名

6 月度事業報告

あいち産業振興機構理事長との勉強会

6月11日（火）に、会員16名、講師、機構より5名、計21名にて
あいち産業振興機構理事長との勉強会を開催いたしました。

講師の皆様

- ・一般社団法人 中部産業連盟 理事 関根明郎 様
- ・一般社団法人 中部産業連盟 チーフコーディネーター 酒井哲治 様
- ・中部経済産業局 自動車関連産業室 室長補佐 富久安諒 様
- ・愛知県 産業振興課 課長補佐 上原悦子 様

テーマ

- ◆ 関根様、坂井様、富久様より
「自動車業界が直面している 100 年の一度の大
変革期を乗り越えるために」
- ◆ 上原様より
「愛知県の自動運転に係る取組について」



Autonomous car

CASE（コネクテッド、自動化、サービス、電動化）の考えに基づく自動車産業の変革、GX/DXの両軸で自動車の電動化、ソフトウェア化が進み、世界的な競争が激化しています。そんな中で日本のEV化への対応は、世界的に遅れを取っており、日本国内はもちろん、中国、北米、欧州をはじめとした大きな市場でのEV市場のシェア獲得に向けて、多くの課題があります。日本の強みである、ハイブリッドと内燃機関の技術、強固なサプライチェーンを活かし、2035年の自動車販売における電動化率100%を達成し、世界シェアを拡大していかなければなりません。しかしながら、作るだけでなく、資源消費の最小化や、廃棄物発生抑止、循環型の経済環境（サーキュラーエコノミー）の取組も同様に重要であることがわかりました。

また、愛知県内での自動運転実証実験の取り組みや、名古屋駅 - 鶴舞駅（Station Ai）での検証運航開始計画など、最新の愛知県の取組を学ぶことができました。

ミカタプロジェクトや、様々な補助金関連政府施策もご紹介いただき、大変有意義な勉強会となりました。

懇親会

懇親会では、兼松理事長はじめ、講師の皆様と活発な意見交換の場となりました。兼松理事長には、勉強会の企画、講師への依頼、調整をしていただき、大変なご尽力を賜りました。そのおかげで、参加いただきました皆様からも、「大変勉強になった」との声を多数いただきました。歴史ある新産会の恒例メイン事業にふさわしい内容になったのではないのでしょうか。兼松理事長、講師の皆様、ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。